

	<p>桔梗が丘自治連合協議会</p> <p>平成23年度 第10回 理事会 議事録</p>
場 所	桔梗が丘公民館・202号室
日 時	平成24年2月25日(土) 9:30~11:25
出 席 者	出席者・辻森、大垣、梅本、上田、阪本、野邊、高槻、廣岡、竹原、吉野、加納、森永、山中、松村、谷川地域担当員、中森地域担当員。 欠席者・河合、小幡、東監事、田合監事。
議 事 決議事項 1. 議事録署名人 報告事項 1. 平成23年度協議会会計及び公民館会計累計報告(平成24年1月末)に関する件	<p>大垣副会長(総務委員長)が司会を務め、会議が始まった。</p> <p>辻森会長から、今年度の活動に於ける、皆様のご努力とご協力に感謝する。</p> <p>平成23年度末に向けて事業の総まとめ、及び平成24年度の事業計画の策定をよろしくお願ひすると挨拶があった。</p> <p>引き続き、辻森会長が議長となり、議事の審議に入った。</p> <p>本会議の議事録署名人に廣岡貞之氏、竹原啓子氏の2氏を指名することに決した。</p> <p>松村事務局次長(会計担当理事)から、平成24年1月末の協議会会計累計及び公民館会計累計について、別添資料に基き概ね次のような報告があった。</p> <p><協議会会計></p> <p>協議会会計は収入の部の計上額はなし。</p> <p>支出の部は、総務費：研修費に2月16日に実施した教育文化部会の研修会費48,620円を計上。事務費は12月~1月のコピー、印刷費等87,273円を計上。雑費で年末警戒に出動した消防団に対する差し入れ品の購入費8,164円を計上した。</p> <p>広報費：事業費は「ききょう通信」(カラー印刷)制作費として85,575円、住民交流費：事業費は、1月7日に実施したハッピーニューイヤーききょうフェスタのおもちゃのリース代として31,740円、教育文化費：事業費は、「こころの思い発表会」と「ふるさと歴史ハイキング」の仮払金を精算した結果、31,585円を戻し入れた。生活安全費：事業費は、AEDリース代61,740円を計上した。快適環境費：事業費として、1月8日実施したバードウォッチングの講師料及び参加賞購入代合わせて26,350円を計上、地域福祉費：事業費は、いきいきサロンの補助金41,400円を計上した。</p> <p>報償費210,000円は各地区の環境推進員の年間報償費を各自治会・区長を通して支払いをした。1月の支出額合計は569,277円となった。</p> <p><公民館会計></p> <p>次に公民館会計の収入の部は、公民館の使用料、コピー代を合わせて合計37</p>

9, 224円を計上した。従って、累計の収入額は24, 441, 081円。

支出の部は、管理費でインク・印刷用紙代等の消耗品費15, 749円、その他は、光熱水費等の毎月の支出。運営費は、報償費として主催講座等の講師料25, 000円、公民館情報誌作成費用27, 825円、事業費としてプチコンサート開催に伴う費用50, 000円を計上した。その他立替金を相殺した結果、支出合計は1, 380, 900円。累計の支出額は15, 355, 672円。

辻森会長から、「協議会会計の研修費を年度末の意見交換会等に有効利用をしていただきたいと考えている。又防犯防災費の残額20万円の有効利用方を生活安全全部会で考慮いただきたい。」と述べた。関連して先日名張市より防災備品倉庫が2公民館に設置されたと報告があった。

その他、特に質問は無く、報告は了承された。

辻森会長から、1月30日(月)に開催された名張市地域づくり代表者会議について、別添資料に基き次の4項目について報告があった。

(1) 平成24年度ゆめづくり交付金について

平成24年度の「ゆめづくり交付金」は資料に記載されているように、昨年度と同様の計算方式で算出された。科目は「基本額A」、「加算額(コミュニティ活動費B)」、「事務局経費C」、に24年度から「人件費D」が加算された。交付金の総額は前年対比3, 200円増となっている(除く「人件費D」)。次年度以降は交付金額が減額になることはないと思う。またコミュニティ活動費は各自治会(区)への交付金となる。

(2) 「名張市洪水・土砂災害ハザードマップ(案)」の確認について

・名張市危機管理室から、「名張市洪水・土砂災害ハザードマップ」を作成するにあたり、昨年11月に募集をした「地域が定める一時避難場所」の確認の依頼があった。当地区は次の5箇所「桔梗が丘幼稚園(1番町)」、「桔梗が丘9号公園[三角公園](2番町)」、「桔梗が丘3番町自治会集会所(3番町)」、「桔梗が丘6号公園(4番町)」、「桔梗が丘18号公園(8番町)」となっている。

名張市指定避難所・避難地としては地域内の3小学校、桔梗が丘中学校、桔梗が丘高校、2公民館及び子ども支援センターかがやきの8箇所が指定されている。

・「地域が定める一時避難場所」の最終の希望箇所の追加募集をした所、5番町1・3区集会所が指定されることになった。

・マップのタイトル(洪水・土砂災害)について危機管理室と協議したが、最終的に市側の意向を受け入れた。地震災害に備えたハザードマップは別途考慮されることになっている。

・このハザードマップは各戸配布の予定がされている。

・この避難場所はあくまでも一時的な避難場所と捉えられていることをご理解いただきたい。

2. 名張市地域づくり代表者会議について

(1) 平成24年度ゆめづくり交付金について

(2) 「名張市洪水土砂災害ハザードマップ(案)」の確認について

<p>(3) 三重県ドクターヘリの運行開始について</p>	<p>(3) 三重県ドクターヘリの運行開始について 「名張市広報や新聞等で報道されたので、ご存知の方が多いと思うが、この度三重県ドクターヘリの運航が開始された。」と述べた。運航の詳細については別添資料に基き報告があった。</p>
<p>(4) 地域ビジョン冊子の各戸配布及び「地域ビジョン発表会」への参加について</p>	<p>(4) 地域ビジョン冊子の各戸配布及び「地域ビジョン発表会」への参加について 地域ビジョンの冊子が今月末に完成する。このビジョン冊子は3月に各戸配布する予定をしている。表裏カラー印刷、内容はモノクロになる。 尚、3月3日(土)に名張市の15の地域づくり組織が一同に会して各地の地域ビジョンの説明、発表会が開催される。理事の方でご都合のつく方は出席願いたい。当協議会の説明者は坂本前企画運営委員長があたり、辻森会長、大垣副会長、原田チームリーダー。阪本企画運営委員長が発表者席に着く予定をしている。傍聴参加の皆さんは協議会のベストを着用して頂きたいと、以上報告があった。</p>
<p>3. 桔梗が丘公民館・南公民館の館長推薦について</p>	<p>辻森会長から、「先日の回覧で添付資料のように桔梗が丘公民館長・南公民館長の公募を行った。本日が締切日になっているが2名の方の応募がある。その他皆さんの中で推薦される方があればお申し出いただきたい」と述べた。引き続き今後の予定は推薦の方を含めた面接を行い、候補者を決定して理事会に諮らせていただく」と報告があった。</p>
<p>4. 平成24年度公民館職員の雇用について</p>	<p>大垣副会長から、平成24年度公民館職員の雇用継続について面談を行った結果、1名の方が体調不良で退職をされることになった。その補充として昨年度末に就業候補者として登録した方をお願いをすることにすると報告があった。</p>
<p>5. 名張市社会福祉協議会評議員の選出について</p>	<p>山中事務局長から、就業候補者の方の内諾を得ているとの報告があり、この方(三島恵子さん)を採用内定者とするようになった。</p>
<p>5. 名張市社会福祉協議会評議員の選出について</p>	<p>辻森会長から、名張市社会福祉協議会から、当協議会に対し評議員選出の依頼があった。本来ならば梅本地域福祉部会長をお願いをするが、梅本氏は名張市社会福祉協議会の理事に就任されているので、今回は高槻健康推進部会長をお願いをしたいと述べ、本人が受託し了承された。次回からは自治連合会の幹事をお願いすることを考えていると報告があった。</p>
<p>6. 委員会・部会活動報告</p>	
<p>(1) 平成23年度事業報告(案)及び平成24年度事業計画(案)について</p>	<p>山中事務局長から、「平成23年度事業報告(案)及び平成24年度事業計画(案)の策定にあたっては、次の点に留意のうえ作成し事務局にご提出いただきたい」と述べた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成23年度事業報告(案)は3月の本年度事業終了後速やかに提出。4月開催の定例自治連合会(4月21日開催)、定例理事会(4月28日開催)に

<p>(2) 事業部会からの評議員選出について</p>	<p>諮る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業計画(案)は2月中に策定。3月開催の定例自治連合会(3月17日開催)、定例理事会(3月24日開催)に諮る。尚定例自治連合会は南公民館・大会議室で開催。 <p>引き続き、森永公民館長から、平成23年度公民館事業報告、平成24年度公民館事業計画については、現在策定中であり、それぞれの案を公民館運営委員会に諮った上、自治連合会、理事会に提出予定をしていると報告があった。</p> <p>辻森会長から、平成24年度定時総会は、平成24年5月19日(土)13時30分から公民館講堂で開催を予定している</p> <p>山中事務局長から、「当協議会評議員は本年度末で任期満了となるため、各部会から新たに評議員の選出をお願いする」と述べた。(本日選出届けを配付)</p> <p>引き続き「次年度の委員会、部会員の構成の確認をしていただきたい。特に退任される自治会(区)長の継続参加を要請していただきたい」と述べた。</p> <p>大垣副会長から、次の9地域の自治会(区)長が交代すると報告があった。(2番町3区、5番町3区、7番町1区、7番町2区、南1区、南2区、西2番町、西3番町、西5番町)</p> <p>理事の広報委員会野邊委員長から委員長の交代を予定していると報告があった。</p>
<p>(3) 平成24年度各委員会・部会員の募集について</p>	<p>辻森会長から、「本年度一年間を通じ各部会は積極的に活動いただき感謝をしている。我々の活動の根源は人材(部会員)の確保が第一と考えている。</p> <p>地域にはまだまだ優良な人材があるとの思いから、今般部会員の募集告知をしたいと考えている。チラシの配布は、各戸配布もしくは回覧のどちらが良いかご意見をいただきたい」と述べた。</p> <p>出席者から、新しい「地域ビジョン」に挙げられた活動指針と既存の部会の活動との整合性はどうなっているかとの意見があった。</p> <p>辻森会長から、「新しいビジョンの中から取り上げられたものは、その都度関係する部会と検討・協議することになると思っている。」と述べた。</p> <p>阪本企画運営委員長から、「地域ビジョンの今後の進め方は、ビジョンで取り上げた事業全体の優先順位が決定後、このうち既存の部会活動に属するもの、新しいプロジェクトチームの設立が必要になるものに分類して検討することになると考えている。その後予算と人材等の関連を見ながら具体的に進めることになる。</p> <p>その中で自治連合会も中核として活動に協力いただき、将来的には推進プロジェクトチームの手を離れ、それぞれ活動することになると考えている」と述べた。</p> <p>引き続き意見交換の結果、新しく取り上げられた活動は、既存の部会との関わりを考慮しながら、合同で検討・推進する方向で進めることが了承された。その中では、NPO法人化も視野に入れていくことになった。</p> <p>部会員の募集告知は、意見交換の結果、提案どおり各戸配布することに決した。</p>

(4) 活動報告

<総務委員会>

大垣副会長（総務委員長）から、毎月一回の会議を開いているが、次年度の計画、公民館に関する規定の一部改正を検討課題として取り上げている旨報告があった。

<企画運営委員会>

阪本企画運営委員長から、前回取り上げた桔梗が丘地域の街路樹の管理方法について、名張市維持管理室を訪問し調査した結果報告が別添資料に基づきあった。

（報告の要旨）

- ・ 具体的な分布内容は資料に記載されているが、桔梗が丘地区の街路樹の（高木と低木）合計は桔梗が丘3706本、桔梗が丘南619本、桔梗が丘西1193本となっている。
- ・ 地域内の低木剪定の実情、各地域の作業請負の状況の報告があった。
- ・ 地域ビジョンの中で街路樹の管理をどのようにしていけば良いかの検討資料として提示をした。

以上の報告を踏まえて今後検討を進めて行きたい。

地域ビジョン推進プロジェクトの進捗状況は、各項目の優先度順位の決定を終え、次年度の具体的な実施に向けて毎週会議を開催している。従って3月の定例理事会には何らかの提案ができるものと考えていると報告があった。

大垣副会長から、「各公園の遊具は整備が終了しているものと承知している」と述べ承された。（配付資料は平成16年度現在のものであったから。）

<広報委員会>

野邊広報委員長から、前回の定例理事会で「ききょう通信」の発行を3月に行うと報告したが、これを4月に変更をする。その理由は、今回が50号の節目なること、名張市内の各まちづくり組織の「地域のビジョン」が3月3日に公表されることによる。主な記事の内容は、「リレーまちへの思い」「名張市長の発刊50号にむけての寄稿文」「桔梗が丘まちづくりの歴史」「地域ビジョン発表会」等を予定している。第2面については資料に記載の通り予定していると報告があった。

<総務委員会>

大垣副会長（総務委員長）から、報告事項の追加として、2月18日（土）滋賀県東近江市南部地域の視察団（18名）を受け入れ懇談会を持った。当日は雪のため予定より約1時間遅れての開催となったが、約1時間半有意義な時間を持って、先方も満足をして帰られたと報告があった。

<健康推進部会>

高槻健康推進部会長からは、平成24年度の事業計画を策定して事務局に提出をしたと報告があった。

<住民交流部会>

廣岡住民交流部会長からは、特に報告事項は無かった。

<教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、部会の活動報告が別添資料に基き概ね次のようであった。

- ・ 2月16日(木)本年度の研修会を実施した。参加者は11名。行き先は大阪市科学館で、サイエンス(科学)に関する学習をして次年度の行事に生かしていく。
- ・ 平成23年度の決算報告と、平成24年度の事業計画を策定した。詳細は書面により提出をする。
- ・ 部会員の減が目立っているので募集をしている。

<生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、部会活動について別添資料に基き概ね次のような報告があった。

- ・ 平成24年1月29日(日)「障がい者のための防災セミナー」が名張市防災センターで開催されたので参加をした。桔梗が丘地区からは民生委員6名と吉野生活安全部会長の計7名。内容は第1部の講演会、第2部がパネルディスカッションであった。
- ・ 内容は災害時における要援護者支援について「東日本大震災」から学ぶことが主体で、特に自閉症の方への支援方法についての話が印象深かった。
- ・ 質問の時間が少なかったのは残念に思う。
- ・ 障がい者と健常者のコミュニケーションの取り方について取り上げて欲しかった。(筆談方法、ネームプレート、障がい者の為の避難所等)
- ・ 平成24年2月18日(土)部会を開催し「平成23年度の事業報告」「平成24年度の事業計画案」について審議・検討をした。
- ・ 平成24年2月22日(水)名張警察署で「地域防犯連絡所・連絡員の研修会」に参加した。三重県防犯設備協会理事長松吉義弘氏から「地域の防犯に関する事例紹介等」の講演があった。
- ・ 青色回転灯装着車による防犯パトロールを3回(2月5日、15日、20日)実施した。いずれの回も異常はなかった。

引き続き、「地域防犯連絡所・連絡員」の位置づけと、活動内容について意見交換があったが、この組織は名張市防犯協会の属するものと思われるとのことであったが、一度確認をすることとなった。

<快適環境部会>

加納快適環境部会長からは、特に報告事項は無かった。

<地域福祉部会>

梅本副会長（地域福祉部会長）からは、特に報告事項は無かった。

大垣副会長から、次年度の役員、理事について、引き続き就任要請があり、概ね了解された。関連して梅本副会長から辞任の表明があった。（理事は継続）

以上で議事は終了した。

次回、理事会は、平成24年3月24日（土）

時 間 午前9時30分

場 所 桔梗が丘公民館 202号室

議 長 辻森保彦 

議事録署名人 廣岡貞之 

議事録署名人 竹原塔子 

	副会長	副会長	総務委員長	書 記
				